

※このしおりは奨学金申請後も大切に保管してください

大学・短大在学生のみなさんへ 1804

あしなが大学奨学金 (無利子貸与 給付)

大学奨学生在学募集のしおり 【2018年度】

申込みできる方

大学または短期大学(外国大学を除く)に在学していて、次にあてはまる学生。
保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上の交通事故を除く)、
自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい障害(注1)を負っていて、
経済的に苦しい家庭の子ども。

(注1) 次の障害認定を受けている場合をいいます。

身体障害者福祉法、国民年金法、厚生年金保険法、精神保健及び精神障害者
福祉に関する法律、労働者災害補償保険法に定める第1級から第5級



ASHINAGA
あしなが育英会

募集人数

160人程度

申請のしめきり

2018年5月20日 消印有効

奨学金の内容

この奨学金は、「無利子貸与+給付」型です。貸与のみ、給付のみの選択はできません。
貸与分は卒業の半年後から20年以内に返還していただきます。経済的事情などで返還困難であることが認められた場合は、返還を先に延ばすことができます(詳しくは3ページ)。

1. 奨学金の金額(詳しくは3ページ)

- (1)一般=月額70,000円(うち貸与40,000円、給付30,000円)
- (2)特別=月額80,000円(うち貸与50,000円、給付30,000円)

2. 奨学金を借りられる期間

2018年4月から卒業(最短修業年限)まで。第1回目の送金は2018年7月です。

3. 送金方法

3か月ごとに3か月分の奨学金を、直接本人指定のゆうちょ銀行の口座に送金します。

○他の奨学金と同時に利用でき、連帯保証人は保護者でかまいません。

○高等専門学校および5年一貫制高等学校の4・5年生は、専修・各種学校奨学金制度に申請してください。

○申請者の年齢が25歳以上の場合は奨学生の対象になりません。

お問い合わせ・提出書類送付先 **あしなが育英会 奨学課**

〒102-8639 東京都千代田区平河町1-6-8 平河町貝坂ビル3階

FAX (03)3221-7676 E-mail shougaku@ashinaga.org ホームページ www.ashinaga.org

フリーダイヤル 0120-77-8565 (土日祝日除く)

申請から奨学生採用までの手続き

1. 「大学奨学生申請書」などの郵送（2018年5月20日消印有効）

「大学奨学生申請書」など必要な書類（詳しくは別紙）を、同封の封筒に入れてあしなが育英会に郵送してください。在学している学校を通じて郵送しても大丈夫です。なお、一つの学校から何人でも応募できます。申請書は、コピーもしくはあしなが育英会のホームページ（www.ashinaga.org）からダウンロードしたものを使用してもかまいません。

2. 書類審査と面接試験について

書類審査に合格した人に対し、面接試験と大学奨学金説明会を行います。

①面接試験日 2018年6月16日（土）～6月17日（日）（1泊2日）

※書類審査の結果と面接試験の詳細は、6月上旬に直接申請者本人のみに通知します。

②試験会場 東京・渋谷区「国立オリンピック記念青少年総合センター」
（宿泊費・食事代は本会負担。交通費は本会で一部支援します）

③選考結果 7月上旬に申請者および在学学校長に文書で通知します。

奨学金の交付から終了まで

1. 奨学金の送金

第1回目の奨学金の送金日は、2018年7月10日（土日祝日の場合はその前日）です。

2. 在籍確認の報告（年3回）・生活状況報告書の提出（毎年度末1回）

奨学生が在籍していることを確認するため、定期的に学校に在籍状況の報告を求めます。

また、奨学生には年度末に生活状況報告書で一年間の学校生活について報告していただきます。

定められた期日までに報告がないときは、奨学金の交付が止まる場合があります。

3. 奨学金の終了

次のことがあったときには、奨学金の交付が終了します。

①満了：交付期間が終了したとき。

②退学：学校を退学したとき。

③辞退：奨学金を辞退したとき。

④廃止：学校処分等などにより奨学生として適当でないと判断されたとき。

⑤死亡：奨学生本人が死亡したとき。

4. 奨学金の返還

退学などにより奨学生の資格を喪失しているにも関わらず、報告を怠るなどで奨学金を受け取った場合、その間の奨学金は貸与・給付ともに即時返還していただきます。

なお、在籍中に交付された奨学金は、通常どおり貸与部分のみ20年間以内に無利子で返還していただきます。

大学奨学金特別制度

経済的に特に困っていると認められる大学奨学生に対し、その者の申請により選考の上、奨学金月額を80,000円（貸与50,000・給付30,000円）とする「大学奨学金特別制度」があります。希望する・しないについて申請書裏側の記入欄に必ず〇印を付けてください。

奨学金の返還の方法

1. 返還の期間

貸与部分の奨学金は、卒業の半年後から20年以内に、年に1回払・半年に1回払・毎月払のいずれかの方法で返還していただきます。なお、卒業後も経済的事情などで返還が困難であることが認められた場合は、返還を一時的に停止し先に延ばすこと（猶予）ができます。

【奨学金返還の例】

月額70,000円の奨学金を4年間利用した場合、貸与総額は192万円になります。
20年で返還するときは、毎月払で約8千円となります。

2. 奨学金の利息

無利子です。

3. 返還の免除

奨学生本人が死亡、または重度心身障害を負うなどで奨学金の返還が不能になった場合は、全部または一部が免除されることがあります。

大学奨学生との約束事項

大学奨学生には、特別な事情がない限り次の3つの行事などへの参加を約束いただいております。

①採用された年に行われる「大学奨学生のつどい」、②「高校奨学生のつどいのリーダー」、③「あしなが学生募金」への参加。詳細については、面接試験会場で説明いたします。

【個人情報の保護について】

申請時に取得した個人情報は、奨学金貸与・返還業務のために利用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報は、学校・金融機関・業務委託先に必要に応じて提供されます

あしなが育英会 とは

病気や災害、自死（自殺）などで親が死亡、または重度の障害を負っている家庭の子どもたちを物心両面で支える民間非営利団体です。国などの補助金・助成金は受けず、継続してご支援くださる「あしながさん」や全国の街頭での「あしなが学生募金」など、すべて寄付金で運営しています。

●「奨学生のつどい」

毎年夏休みに「つどい」という合宿行事を実施しています。高校奨学生の「つどい」は3泊4日の日程で、全国8会場で開催。大学・専門学校奨学生の初年度採用者を1か所に集めて行う「つどい」は4泊5日の日程で開催。有意義な学生生活を送るためにどうするかを考えてもらうため、卒業生や社会で活躍する著名人、海外の若者など多様な人材も招き、様々な刺激に触れる機会をつくっています。参加者の多くは「つどい」で夢を見つけ、一生の仲間を得たと言い、参加満足度は9割を超えています。

●大学生のための学生寮「あしなが心塾（東京）」・「虹の心塾（神戸）」

東京都日野市の「あしなが心塾（こころじゅく）」と兵庫県神戸市の「虹の心塾」の2つの学生寮を運営しています。

寮費（塾費）は、光熱費なども含め朝夕の2食付きで月1万円です。しかし、ただの安宿ではありません。「あしながさん」をはじめ全国の方々のご寄付によって建てられた心塾は「世のため人のために活躍する人材の養成」の場で、豊かな人間教育と実力を養成する学生寮です。



①清掃と挨拶励行・礼儀を重んじる、

②4人部屋で切磋琢磨する、③海外研修や語学講座——など、大学の授業の他にこれら心塾独自のカリキュラムに真剣に取り組み自分を鍛えれば、厳しい社会でも生き抜いていける力が育ちます。大学奨学生予約申請者が対象ですが、在学申請者でも事情によっては入塾できる場合があります。

あしなが心塾（写真）：東京都日野市百草892-1（京王線「百草園」駅から徒歩20分）

虹の心塾：神戸市東灘区本庄町1-7-3（JR「甲南山手」駅から徒歩10分）

●「レインボーハウス（虹の家）」での心のケア活動

阪神・淡路大震災で親を亡くした子どもたちの心に七色の虹がかかるようにと、1999年、神戸に日本初の親を亡くした子どもたちの癒しの家「神戸レインボーハウス」が完成。さらに、心のケアは病気や災害、自死などで親を亡くした子どもたちにも広がり、2006年には東京・日野市に「あしながレインボーハウス」を開設。また、東日本大震災で親を亡くした子どもたちのために「仙台レインボーハウス」、「石巻レインボーハウス」、「陸前高田レインボーハウス」が2014年にオープンしました。

「小中学生のつどいも開催しています」

全国の親を亡くした子どもたちを対象にした2泊3日の「全国小中学生のつどい」を「あしながレインボーハウス」（東京）で開催しています。また近隣の子どもの対象にした日帰りプログラムも実施しています。ゲームで交流するほか、タケノコ堀り、プールで水遊び、焼き芋など豊かな自然を利用したプログラムも盛りだくさん。また保護者の方々の語り合いも大切にしています。詳しくは「あしながレインボーハウス（電話042-594-2418）」にご連絡ください。

奨学生申請に必要な書類

1. 大学奨学生申請書（同封の用紙）

- ・「大学奨学生申請書の記入見本（表）（裏）」を参考にして、楷書（かいしょ）でご記入ください。

2. 在学証明書および大学奨学生推薦書・誓約書および振込指定依頼書（同封の用紙）

- ・在学証明書および大学奨学生推薦書は、学長または学部長の推薦を受けてください。
- ・「在学証明書および大学奨学生推薦書・誓約書および振込指定依頼書の記入見本」を参考にして、ご記入ください。

3. 奨学金を送金する「ゆうちょ銀行の通帳コピー」（白黒コピー可）

- ・奨学金を送金する「ゆうちょ銀行の通帳コピー」を提出してください。通帳のコピーするページは同封の「ゆうちょ銀行口座記入の注意」の説明書のとおりコピーしてください。

4. 所得証明書（生活保護を受けている家庭を除く）

- ・保護者（収入を得ている人）の所得証明書を必ず市区町村役場でとってください。
- ・所得証明書の発行は、市区町村役場の市区町村民税をあつかう課などで受けられます。
- ・申請する時に役所でとれる最新のものをとってください。
- ・源泉徴収票ではありません。
- ・所得のない人は、「所得なし」「非課税」あるいは「課税台帳に記載なし」などの証明書が受けられます。

5. 生活保護受給証明書（生活保護を受けている家庭のみ）

- ・生活保護を受けている場合は、生活保護受給証明書を必ず提出してください。
- ・生活保護受給証明書の発行は、市区町村役場または福祉事務所で受けられます。

6. 戸籍謄本（こせきとうほん。戸籍抄本ではありません）**高校奨学生は不要**

- ・保護者が亡くなっている場合はその事項が記載してあるかご確認ください。
- ・戸籍謄本は、本籍地の市区町村役場でとってください（郵送でも発行手続きが可能です）。
- ・外国籍の方は住民票をとってください。
- ・保護者が障害を負っている場合も家族全員記載の戸籍謄本を提出してください。
※戸籍謄本は保護者の死亡や申請者との親子関係を確認するうえで必要な書類ですので、提出にご理解ください。

7. 保護者の障害に関する証明書（保護者が障害を負っている場合のみ）**高校奨学生は不要**

- ①次の場合は、都道府県知事等発行の障害者手帳または保健福祉手帳のコピー
 - ・身体障害者福祉法による第1～5級の障害認定を受けている場合
 - ・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律による第1～3級の障害認定を受けている場合
 - ②次の場合は、障害等級が明記してある年金裁定通知書のコピーまたは障害年金証書のコピー
 - ・国民年金法による障害基礎年金を受けている場合
 - ・厚生年金保険法による障害厚生基礎年金を受けている場合
 - ・労働者災害補償保険法等による第1～5級の障害補償年金を受けている場合
- ①と②両方にあてはまる場合は、等級が上の方（同じ場合は障害者手帳）のコピー

申請についてわからないことがあれば、あしなが育英会奨学課にお問い合わせください。

あしなが育英会 大学奨学金の申し込みに必要な書類 提出書類のチェック表

- 裏面の「奨学生申請に必要な書類」をよく読んで準備してください。
- 準備ができたなら、書類がそろっているか以下のチェック表を見ながら確認してください。
- 封筒に書類を入れて、切手を貼って、ポストに入れてください。
しおりをホームページからダウンロードした場合は封筒がありませんので、普通の封筒に入れて送ってください。
送り先は「高校奨学生予約募集のしおり」の1ページ目(表紙)に書かれています。
- 申請のしめきりは、5月20日(消印有効)です。
- わからないことがあれば、あしなが育英会奨学課(0120)77-8565にお電話ください。

保護者が亡くなったご家庭	
提出書類	チェック欄
大学奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
在学証明書および大学奨学生推薦書 誓約書および振込指定依頼書 ・同封の用紙を使っていますか？ (別紙では受け付けられません) ・誓約書に押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
奨学金を送金する ゆうちょ銀行の通帳コピー (白黒コピー可)	<input type="checkbox"/>
所得証明書 もしくは生活保護受給証明書 (市町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
^{こせきとうほん} 戸籍謄本 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※あしなが高校奨学生は不要</div> (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>

保護者が障害を負っているご家庭	
提出書類	チェック欄
大学奨学生申請書 (同封の用紙・両面) ・記入忘れはありませんか？ ・裏面の下に2ヶ所押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
在学証明書および大学奨学生推薦書 誓約書および振込指定依頼書 ・同封の用紙を使っていますか？ (別紙では受け付けられません) ・誓約書に押印しましたか？	<input type="checkbox"/>
奨学金を送金する ゆうちょ銀行の通帳コピー (白黒コピー可)	<input type="checkbox"/>
所得証明書 もしくは生活保護受給証明書 (市町村役場発行のもの)	<input type="checkbox"/>
^{こせきとうほん} 戸籍謄本 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※あしなが高校奨学生は不要</div> (家族全員記載のもの)	<input type="checkbox"/>
障害に関する証明書 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">※あしなが高校奨学生は不要</div> (障害者手帳・保健福祉手帳・ 年金裁定通知書・障害年金証書 などのコピー)	<input type="checkbox"/>

在学証明書・推薦書・推薦書は在学して 誓約書および振込指定依頼書の記入見本の記入欄

大学記入欄

大学ご担当者様へ
入学から卒業まで最短で何年間かかる
大学なのかご記入ください

本人・連帯保証人記入欄

連帯保証人は保護者でかまいません
職業の有無・年齢も問いません

連絡先とは申請者や連帯保証人の
住所などが不明になったときの問
い合わせ先です。返済の義務はあり
ません

必ず申請者や連帯保証人と別住
所のおじ・おば・兄弟姉妹・知人な
どをお書きください

在学証明書・大学奨学生推薦書		大学在学	
申請者氏名	学部	学科・課程	専攻
年 月 日 入学・編入学	第 学年	卒業に必要な単位数	単位
最短修業年限	卒業予定年月	年 3月	
※2年生以上のみ記入	取得済の単位数	教養科目	単位
		専門科目	単位
		合計	単位
※2年生以上のみ記入 取得済の単位数 教養科目 単位 専門科目 単位 合計 単位 年 月 日			
上記の者は、本校に在学し、人物・学業ともに優秀であるが、学費の支弁が困難であるため、あしなが育英会大学奨学生として推薦します。			
学 校 名	立	学 長	職 印
学 部 名	学 部 長		
学 校 住 所	電 話 ()	ご担当部署名	

上の在学証明書・推薦書は在学している大学で推薦を受けてください
別紙の在学証明書では代用できません

この書類を記入した年月日を必ず記入してください

印鑑を必ず押してください
名字が同じ場合は同一の印で付けてください (認め印でも可)

勤務先がない場合は「無職」「主婦」「求職中」のように記入してください

必ず申請者名義の口座を、同封の「ゆうちよ銀行口座記入の注意」とおり正確に記入してください

指定口座は経費削減のため、必ず振込手数料が安いゆうちょ銀行にしてください
す (ゆうちょ銀行 30 円 その他金融機関 840 円)

誓約書および振込指定依頼書

あしなが育英会会長殿
このたびは奨学生として採用されましたら、次のことを誓約いたしますので、下記の口座に奨学金を振り込んでくださるようお願いいたします。

- 今後、いっそう学業に励み、健康に留意し、学校内外における規律と秩序を重んじ、充実した生活を積み重ね、将来社会有用の人材になるよう心掛けます。
- あしなが育英会の指示にしたがい、必要な手續きは怠りなく行ないます。
- 在学途中で処分を受け学籍を失うなどの奨学生として適当でない事実があった場合は、すみやかにあしなが育英会に報告します。あしなが育英会での審議の上、奨学金を廃止の措置をとられても異議ありません。
- 貸与終了後はあしなが育英会の規程にしたがい、奨学金の返還の義務を厳実に履行いたします。

フリガナ	アシナガ	タロウ	タロウ	生年月日	平成XX年 10月 20日
氏名	足長 太郎	太郎	太郎	本籍	東京都港区麻布3-4-4
フリガナ	アシナガ	サチコ	サチコ	生年月日	大正・昭和・平成XX年 2月 10日
氏名	足長 幸子	幸子	幸子	本籍	東京都港区麻布3-4-4
連帯保証人	東京(都道府県) 港区麻布3-4-4				
連絡先	〒1100-0021	電話 (03) 3221-7676	携帯電話 (090) 3221-XXXX	心ストアー	
母	職業	食料品店販売	勤務先	心ストアー	
アシナガ	ユウコ	優子	叔母		
氏名	足長	優子	叔母		
住所	東京(都道府県) 千代田区平河町1-2-0				
〒	102-0093	電話 (03) 3221-****	携帯電話 (090) 3221-XXXX		
奨学金振込指定ゆうちょ銀行口座(申請者本人名義の口座)					
通帳記号	1 X X X 5 -	通帳番号	X X X X X 1	口座名義(申請者本人名義で)	アシナガ タロウ

※申請者本人および連帯保証人が記入してください

貸付開始年月	年 0 月
貸付終了年月	年 0 月 3 日
初回返済日	年 月 日
採用年月日	年 月 日
返済月額	円

ゆうちょ銀行口座記入の注意

- 奨学金を送金する口座は、申請者本人名義のゆうちょ銀行の口座です。
- 奨学金を送金するゆうちょ銀行通帳の以下のページをコピー(白黒コピー可)して提出してください。
- 「記号」(5ケタ)と「番号」(最大8ケタ)を「誓約書および振込指定依頼書」に記入してください。



記号
番号

✖

おなまえ

様

おところ (郵便番号)

株式会社 ゆうちょ銀行
(金融機関コード：9900)



送金機能のない口座は指定できません。
ゆうちょ銀行の窓口にご相談ください。

作成地 東京都千代田区霞が関1-3-2
株式会社ゆうちょ銀行

印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

通帳・カードを盗難(または)紛失された場合は、すぐにカード紛失センターまたはお近くのゆうちょ銀行・郵便局へご連絡ください。盗難・紛失された通帳・カードでのお取引を停止します。

カード紛失センター 0120-794889

ご利用欄	振替口座(送金機能)	確認
	<input type="checkbox"/> キャッシュサービス <input type="checkbox"/> 代理人カード <input type="checkbox"/> デビットサービス	個
	<input type="checkbox"/> 定額定期自動貸付け <input type="checkbox"/> 国債等自動貸付け	

「誓約書および振込指定依頼書」に書く口座は下記のものではありません。
上のページの※印の番号です。

この口座を他金融機関からの振込の受取口座として利用される際は次の内容をご指定ください

【店名】 (読み)

【店番】 【預金種目】 普通預金 【口座番号】

総合口座のご利用にあたり、ご注意を最終ページに記載していますので、ご覧ください。
 振替口座および貯蓄貯金を除く貯金の預入限度額は100万円です。預入限度額を超えることのないよう、定額貯金等で利用する金額を差し引きました。通常貯金ご利用上限額の設定をお願いします。なお、定額貯金等を払いしされた場合であっても、通常貯金ご利用上限額は自動引当に変更されません。ゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口にて変更してください。
 通帳をゆうちょ銀行や郵便局の社員にお預けいたくの際は、引換えに「預り証」をお渡しいたしますので、必ずお受取りください。
 この通帳は表紙を含め1冊です。

あしなが育英会大学奨学生申請書〈秘扱〉

大学在學生用

申請者本人	フリガナ		性別	(西暦)生年月日	年齢		
	氏名		男・女	年 月 日生	歳		
	在学 大学	立	大学	学部	学科 課程	年次	
		大学所在地	都道府県	昼間部・夜間部	年 月入学	年 月卒業予定	
	出身校	都道府県	立	学校	科	全日制・定時制 通信制	
フリガナ							
現住所	都道府県			自宅電話番号 ()	—		
	〒	—		携帯電話番号 ()	—		
	Eメール						
保護者	フリガナ		本人との続柄	勤務先			
	氏名			勤務先電話番号 ()	—		
	現住所 (本人と 同じは 「同上」)	〒	—	自宅電話番号 ()	—		
	都道府県			携帯電話番号 ()	—		
	Eメール			@			
保護者が父母でない場合、または本人と保護者の姓が違う場合はその理由をお書きください							
ご家族 家計が 一緒の 家族全 員(本人 以外)	氏名	本人との続柄	年令	勤務先・学校名・学年	〈育英会使用欄〉 年間所得額		
死亡 または 保護者 に つ い て 障 害 を 負 っ た	氏名	本人との続柄	原因	死亡・障害年月日	障害等級	生命・障害保険を受け取りましたか	遺族・障害年金を受けていますか
			1. 病 気 死 2. 災 害 死 3. 自 死	S・H 年 月 日 年令 歳	級	1. 受けた 2. 受けない	1. 受けている 2. 受けていない
			1. 病 気 死 2. 災 害 死 3. 自 死	S・H 年 月 日 年令 歳	級	1. 受けた 2. 受けない	1. 受けている 2. 受けていない
どのような病気や事故などで死亡、または障害を負ったのかについて、さしつかえのない範囲でご記入ください							
生命保険・障害保険、補償金、遺族・障害年金、労災年金について						〈育英会受付〉	
受けているものに○	金額	受けた年月	支払いを受けた保険金を使用した場合には、その使途と金額についてご記入ください。				
生命保険金 障害保険金	万円	年 月					
補償金	万円	年 月					
遺族年金 障害年金	年 万円						
労災年金	年 万円						

〈育英会使用欄〉

--

在学	
----	--

特別貸与奨学金（月額50,000円）を希望しますか 1. 希望する 2. 希望しない

1. 奨学金が必要であるご家庭の状況などを具体的にお書きください。

2. 現在、収入を得ている保護者（収入を得ていない場合は世帯主）の方について

保護者 父・母・その他（_____）について

① 健康状態について、さしつかえのない範囲でお答えください。

ア) 健康

イ) 病気がち（どんな状態ですか_____）

ウ) 病気（病名や状態など_____）

② お仕事をされている方は、雇用状況（正社員・パートなど）、お仕事の内容などお答えください。

③ 現在の所得について（所得証明書の所得額が現在の状況とちがう場合のみお書きください）

ちがう理由 _____ 手取り 月額 _____ 万円

3. 現在のお住まいについて

ア) 持ち家 イ) 賃貸（家賃_____円） ウ) その他（_____）

4. 申請者本人があしなが育英会高校奨学生です（でした）か。

ア) 高校奨学生

イ) 高校奨学生ではない

高校奨学生の奨学生番号

5. 申請者の兄弟姉妹があしなが育英会の奨学金利用をしています（いました）か。

ア) 利用している

イ) 利用したことがある

ウ) 利用していない

エ) 現在申請中

利用者
氏名
(全員)

奨学生
番号
(全員)

6. あしなが育英会の奨学金をお知りになったきっかけをお教えてください。

ア) 学校で知った・先生などから教えてもらった イ) テレビやラジオのCM（ACの公共広告）

ウ) テレビや新聞のニュース（新聞名など_____） エ) あしながの街頭募金

オ) あしなが育英会のホームページ カ) あしなが育英会からの手紙

キ) 兄弟姉妹があしなが育英会奨学生 ク) 役所や社会福祉協議会などから教えてもらった

ケ) その他（_____）

あしなが育英会会長 殿

_____年 _____月 _____日

私は、あしなが育英会の奨学金の貸与を受けたく、保護者連署のうえ申請いたします。
つきましては、記載事項および申し立て事項は事実と相違ありません。

押印して
ください

申請者氏名

印

保護者氏名

印

